

事前評価個表

| | |
|------|----|
| 整理番号 | 21 |
|------|----|

| | | | |
|---------|----------------|--------|-------------------|
| 地域（地区）名 | ひじかわ 肱川 | 事業名 | 森林環境保全整備事業 |
| 計画策定主体 | 愛媛県 | 対象市町村 | おおず 大洲市ほか4市町 |
| 事業実施期間 | R5年度～R9年度（5年間） | 事業実施主体 | 県、市町、森林組合等、森林所有者等 |

| | |
|----------|---|
| 事業の概要・目的 | <p>本地区は、愛媛県の西部に位置しており、大洲市、^{やわたはま}八幡浜市、^{せいよ}西予市、^{うちこ}内子町及び^{いかた}伊方町の3市2町から構成される。</p> <p>本地区の森林面積は99千haで、民有林面積は68千haであり、うち人工林面積は37千ha（人工林率54%）である。スギ・ヒノキの人工林の齢級構成はピークが12齢級を超えるなど森林資源の充実が進む一方、5齢級以下の森林も2千ha存在している。</p> <p>水源涵養機能や地球環境保全機能等の森林の有する公益的機能及び木材の安定供給等の木材生産機能の維持増進を図り、県民の安全で安心な生活を確保するためには、伐採後の適確な更新や森林の育成段階に応じた適切な保育、間伐等を、施業の集約化や路網と高性能林業機械を組み合わせた低コストな作業システムの導入により、効率化を図りながら推進する必要がある。</p> <p>本事業では、森林の有する多面的機能の維持増進を図るため、肱川地域森林環境保全整備事業計画に基づき、計画的な再造林や間伐等の森林整備事業及びこれらを効率的に推進するために必要な路網整備を実施する。</p> |
| 事業内容・事業費 | <p>森林整備：5,120ha</p> <p>人工造林、樹下植栽、下刈り、除伐、保育間伐、間伐、森林作業道等</p> <p>路網整備：8,473m</p> <p>林道開設</p> <p>総事業費：3,509,641千円（税抜き 3,190,583千円）</p> |
| 費用便益分析結果 | <p>B/C=4.93</p> <p>（総便益（B）=23,300,178千円、総費用（C）=4,725,386千円）</p> |
| 評価結果 | <p>必要性：森林の有する多面的機能の持続的な発揮を図るため、再造林や間伐等の森林の整備及び保全を進める必要があり、事業の必要性が認められる。</p> <p>効率性：費用便益分析結果から十分な効率性が認められるとともに、施業の集約化や路網の整備等による効果的かつ効率的な森林整備を推進することとしており、事業の効率性が認められる。</p> <p>有効性：森林整備によって、森林の有する水源涵養機能等の公益的機能及び木材等生産機能の維持増進が図られるため、事業の有効性が認められる。</p> |

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名：森林環境保全整備事業

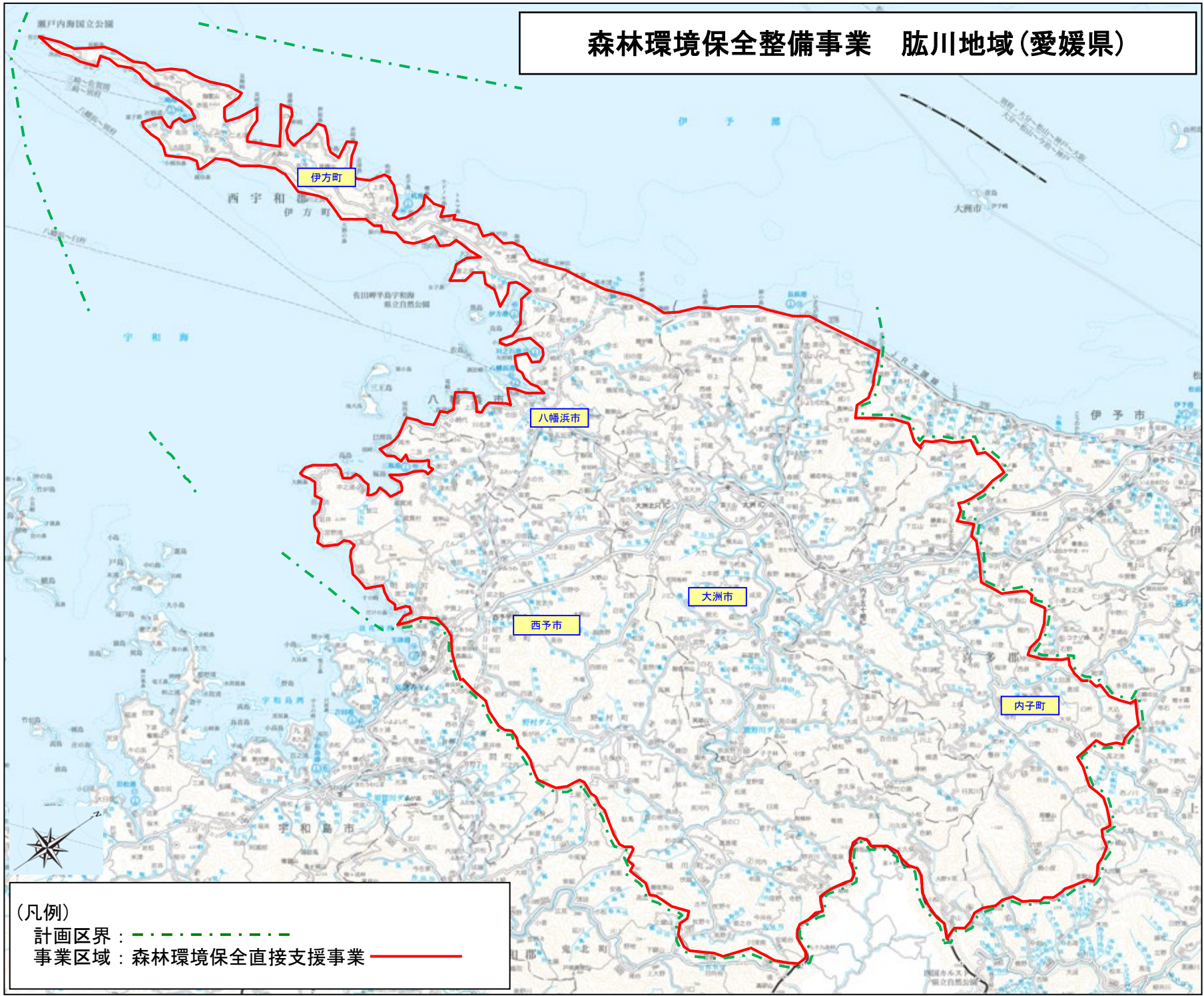
都道府県名：愛媛県

地域(地区)名：ひじかわ
肱川

(単位：千円)

| 大 区 分 | 中 区 分 | 評価額 | 備 考 |
|-------------|-------------|---------------------------------------|-----|
| 水源涵養便益 | 洪水防止便益 | 4,536,424 | |
| | 流域貯水便益 | 1,409,590 | |
| | 水質浄化便益 | 5,239,882 | |
| 山地保全便益 | 土砂流出防止便益 | 3,818,046 | |
| 環境保全便益 | 炭素固定便益 | 5,270,833 | |
| 木材生産等便益 | 木材生産確保・増進便益 | 1,223,123 | |
| 森林整備経費縮減等便益 | 森林整備促進便益 | 1,802,280 | |
| 総 便 益 (B) | | 23,300,178 | |
| 総 費 用 (C) | | 4,725,386 | |
| 費用便益比 | | $\frac{23,300,178}{4,725,386} = 4.93$ | |

森林環境保全整備事業 肱川地域(愛媛県)



(凡例)

- 計画区界 : - - - - -
- 事業区域 : 森林環境保全直接支援事業 ————